

社会保険労務士 山下事務所 は 「この会社で働くことができてよかった」 そう思えるような会社作りのお手伝いを致します

★働くことの意識～日本生産性本部★

◆日本生産性本部は毎年、新入社員に対して『働くことの意識』を調査しています。昭和44年(1969年)から調査が行われており、なかなか興味深い内容ですので、掻い摘んでお知らせします。

【仕事への考え方】

◆昨春秋以降の経済環境の悪化を背景に、「リストラ不安」と「会社の倒産・破綻の不安」が前年より増加しています。それぞれ、39.8%⇒46.1%、22.1%⇒27.7%です。

※やはり景気の悪化に不安を覚えているようです。誰だって、リストラ(解雇)や倒産・破綻は嫌なものです。ですので、「人並み以上に働きたいか」の問いに、「YES」と答える人が41.0%もいて、パフォーマンスとも言えなくもないですが、バブル期のようなお気楽思考は見られないようです。

【企業を選ぶ基準】

◆最も多かった回答は、「自分の能力・個性が活かせるから」で、以下、「仕事が面白いから」、「技術が覚えられるから」等、個人の能力・技能・興味に関連する項目が上位を占めています。それぞれ、30.2%、20.7%、10.5%です。調査開始当初(昭和46～48年)には1位だった「会社の将来性」は10.2%だったようです。

※面白いのは、入社した企業に関する項目。「一流会社だから」、「経営者に魅力を感じて」、「福利厚生施設が充実している」等、10%にも達していません。

かつての、『大手企業に入社することが目標』といったことは消え去り、『如何にして能力を発揮でき、その能力を向上させ、更に楽しむことが出来るか。』に傾倒していると思われます。経営者の魅力が下位にあるのは、少々残念です。

【仕事中心か生活中心か】

◆「仕事と生活の両立」という回答が大多数(80.8%)を占めています。

※常識的に考えて、「自分は仕事に“のみ”生きるんだ!」と思う人は少数派でしょう。過去の統計からも、「生活中心」と答えた人が明らかに多いようです。その反面、前述した「人並み以上に働きたいか」の問いに、「YES」と答えた人は41.0%。心のブレなんですか。

【デートか残業か】

◆「残業」が「デート」を大きく上回り、過去最高の開きとなったようです。それぞれ、82.8%、16.6%となっています。男女別に見ると、「残業」と答えた人は、男性78.6%、女性88.4%と女性の方が仕事を優先しているようです。

※女性が男性を上回っているのは、働く環境が、女性の方が男性よりも劣っている現状がそうさせるのではないかと思います。「ただでさえ下に見られているのに、頑張らないと認めてもらえない。」といった環境です。

詳細は、日本生産性本部のホームページ

⇒⇒ <http://www.jpc-sed.or.jp/> をご覧下さい。

回答を見ると、「仕事はやる気マンマン」という、いいところを見せたい気持ち、そうは言っても「本音は仕事より生活」というような心のブレは、致し方ないかも知れません。しかし、『寄りば大樹の陰』、『長いものには巻かれる』といったような気持ちで入社したのであれば、会社がピンチに陥ると、いの一番に逃げ去りがちです。

そういったことにならないよう、片意地張らずに「何故この会社に入社したのか。」、「これからの人生をどう考えているのか。」、「本当にやりたいことは?」という飲みニケーション的な話題も良いかも知れません。意外な一面が見えてくることもあるでしょう。「この人はこんな風に考えているんだ。」と。結局は対話なのです。

仕事が第一義的ではあるものの、やはり、仕事以外のプライベートな部分がしっかりしてこそ、仕事に打ち込むことができると思うのです。部下と上司、そして同僚。互いの考えを知ること、ギクシャクした組織風土から脱却できる礎となります。

JREPOに関するお問い合わせは下記まで

社会保険労務士 山下事務所

〒815-0071 福岡市南区平和2-23-2

Phone 092-982-2595 Fax 092-523-1836

E-Mail : office-srry@sr-yamashita.com

ホームページ : <http://sr-yamashita.com>

【業務案内】

- | | |
|------------|------------|
| ★就業規則の作成変更 | ★401k導入支援 |
| ★人事賃金制度の構築 | ★セミナー／講演 |
| ★管理者研修の実施 | ★各種助成金の申請 |
| ★退職金制度の構築 | ★労働／社会保険手続 |

事務所は不在がちです。ご連絡は、お電話もしくはE-mailでお願い致します。